第 9 期 決 算 公 告

2018年12月20日

東京都新宿区西新宿3-20-2 Automagi株式会社 代表取締役 櫻井 将彦

貸借対照表

2018年 9月 30日現在

(単位:円)

			<u> </u>
科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	650,105,422	流動負債	119,601,503
現金及び預金	488,148,308	買掛金	66,843,411
売掛金	118,070,044	未払金	24,435,481
商品	1	未払費用	3,644,912
前渡金	2,792,500	未払法人税等	2,072,863
前払費用	34,855,084	未払消費税等	2,662,202
未収入金	2,574,250	賞与引当金	5,826,624
繰延税金資産	3,643,635	前受金	8,784,000
その他	21,600	預り金	5,332,010
固定資産	97,585,125	負債合計	119,601,503
有形固定資産	23,212,238	(純資産の部)	
建物附属設備	16,743,218	株主資本	628,089,044
工具、器具及び備品	6,469,020	資本金	336,800,000
無形固定資産	57,469,849	資本剰余金	136,800,000
特許権	157,000	資本準備金	136,800,000
商標権	633,151	利益剰余金	154,489,044
ソフトウエア	56,679,698	その他利益剰余金	
投資その他の資産	16,903,038	繰越利益剰余金	154,489,044
投資有価証券	1		
関係会社株式	8,280,076		
長期前払費用	2,388,000		
繰延税金資産	6,234,961	純資産合計	628,089,044
資産合計	747,690,547	負債及び純資産合計	747,690,547

個別注記表

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- 1. 資産の評価基準および評価方法
 - (1)有価証券の評価基準および評価方法

関係会社株式移動平均法による原価法

(2) たな卸資産の評価基準および評価方法

商品および貯蔵品 移動平均法による原価法

2. 固定資産の減価償却方法

①有形固定資産 定率法を採用しています。ただし、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備

については定額法を採用しています。なお、主な耐用年数は以下の通りです。

建物附属設備 15年、 工具器具備品 4~8年

②無形固定資産 定額法を採用しています。

なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間 (5年) に

基づく定額法によっております。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

Ⅱ 当期純損益金額

当期純利益 19,072,629 円